

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 合同部活動の推進に向けた実証事業 成果報告書（概要）

鳥取県南部町

●地域における現状・課題

町立中学校2校間には約6kmの距離があるため、徒歩および自転車での移動ではかなりの時間を要することとなり、実質的に合同で部活動を実施することは難しい。中間地点にあたるエリアにスポーツ施設があれば、生徒の移動に係る利便性は格段によくなるが、該当エリアは旧2町の合併時の町境にあたるため、部活動の練習会場となる施設は一切ない。このような経緯から、合同部活動の実施は2校の学校体育施設等を活用することが前提とならざるを得ないのが本町における現状・課題である。

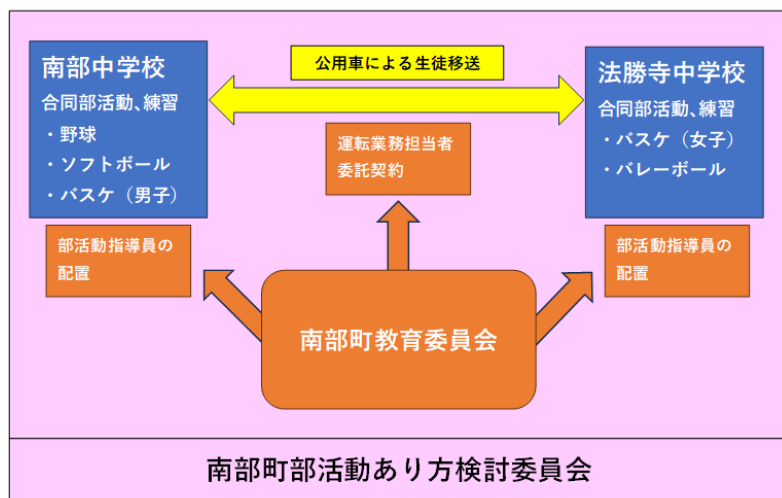
●取組事項の概要

- ・合同部活動の実施に向けては2校間を公用車でつなぎ、生徒の移動に係る時間を最小限におさえることで生徒の活動時間を確保する。
- ・生徒の部活動加入にあたって2校間で選択肢に差があってはならないという観点から、生徒数が少ないため設置部数の少なかった学校にも団体競技については同じ部を設置し、学校によって選択できる部に差が生じないように配慮する。
- ・団体競技をはじめとした各部に部活動指導員を配置し、指導の一貫性・専門性を高める。

●取組の成果、特に工夫した点等

- ・合同部活動を実施した部活動に参加している中学生を対象としたアンケートの結果、合同部活動について回答者の99%が肯定的に捉えている。
- ・上記アンケートの結果、公用車による学校間移送について回答者の97.5%が肯定的な回答をしており、合同部活動とあわせて事業の有効度の高さが明らかになった。
- ・この結果は、合同部活動を実施する各部活動で公用車利用日を調整したことや、フレキシブルに運行時間変更を行ったことなどの工夫が奏功したものと捉えている。

●運営体制図



●合同部活動の概要

